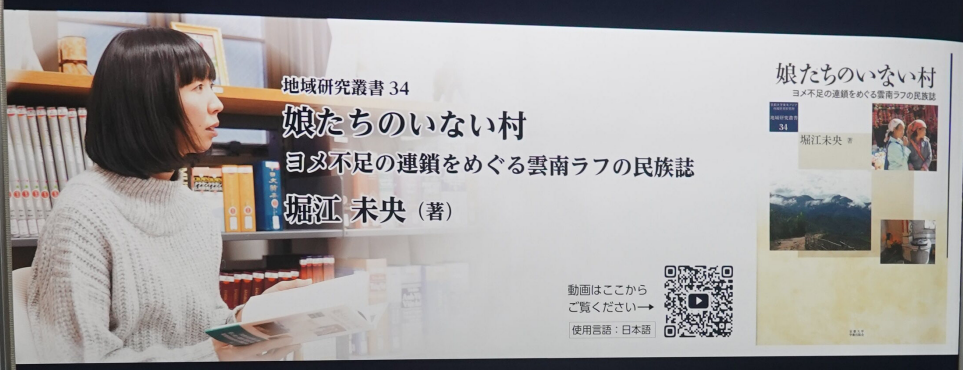
30

自著を語る

「地域研究」への興味と理解がより深まる
書籍へ込めた思いを、著者自らが語る動画集

学術の現場で講義や研究者の紹介を動画配信によって行うことが増えています。京都大学東南アジア地域研究研究所では2018年度より、研究所が刊行する研究叢書を動画で紹介する試み「自著を語る」を開始しました。インタビューや講義といった形式で著者自身が著作について語ることで、著者の顔が見え、ひいては学術書をより身近に感じていただけるのではないかと考えています。この企画が他分野の研究者や、より広く学生や一般の方々にも地域研究の面白さを伝え、その魅力に触れていただく機会となることを願っています。



地域研究叢書 34

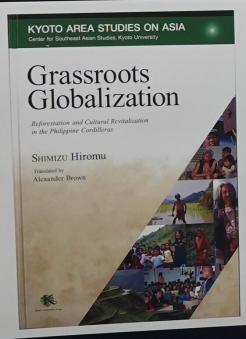
娘たちのいない村

ヨメ不足の連鎖をめぐる雲南ラフの民族誌

堀江 未央（著）

動画はここから
ご覧ください→

使用言語：日本語



Kyoto Area Studies on Asia 25

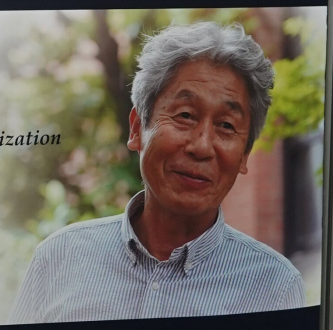
Grassroots Globalization

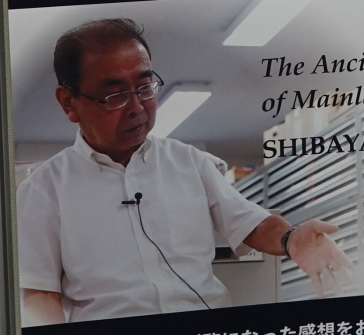
Reforestation and Cultural Revitalization in the Philippine Cordilleras

SHIMIZU Hiromu

動画はここから
←ご覧ください

使用言語：英語



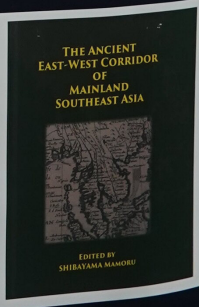


The Ancient East-Wast Corridor of Mainland Southeast Asia

SHIBAYAMA Mamoru (ed.)

動画はここから
ご覧ください→

使用言語：日本語



動画をご覧になった感想をおきかせください。

アンケートにお答えいただいた方から抽選で各１名様に、今回紹介している著書をプレゼントいたします。（締め切り １１月 30 日）

企画と制作・配信

本研究所の広報委員会および編集室が企画・制作を担っています。限られた予算の中で、編集、カメラ、デザインなど、研究支援スタッフがそれぞれの経験や特技を持ちより作業を進めています。以下に企画から配信までの流れをご紹介します。

研究叢書の公募

本研究所では動画でご紹介したものをふくめ、7つの公募型叢書を刊行しています。一部シリーズでは広く一般からの公募を受け付けています。

Center for Southeast Asian Studies
Kyoto University